

報道関係各位

JP1-20161117-12



総掲載物件数No.1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』 HOME'S総研の書籍「本当に住んで幸せな街」刊行

～ 大反響の調査研究レポート「Sensuous City[官能都市]」を新書でより多くの読者に ～

総掲載物件数No.1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』を運営する株式会社ネクスト（本社：東京都港区、代表取締役社長：井上高志、東証第一部：2120）は、2016年11月17日（木）、社内シンクタンク「HOME'S総研」による初めての書籍『本当に住んで幸せな街 ―全国「官能都市」ランキング』を光文社より刊行いたしました。

■ 書籍『本当に住んで幸せな街 ―全国「官能都市」ランキング』概要と刊行の背景

このたび刊行した書籍は、2015年9月に発表した「「Sensuous City[官能都市] ―身体で経験する都市；センシユアス・シティ・ランキング」と題したHOME'S総研の調査研究レポートをもとにしたものです。人の五感という、これまでにない尺度で都市の魅力を考えることを提案し、昨年の発表直後から大きな反響をいただいた調査研究レポートのコンセプトはそのままに、新書というかたちでの刊行にあたって、一般の方向けに内容や構成を新たに検討して書き直しました。

「自分にとって本当に幸せな都市はどこか」、「住んでいる都市をより魅力的にするにはどうしたらいいか」を考えるきっかけとして、この書籍をご活用ください。

■ 書籍情報

タイトル：本当に住んで幸せな街 ―全国「官能都市」ランキング
著者：島原万丈+HOME'S総研
定価：740円（税別）
出版社：光文社
発行日：2016年11月17日
サイズ：新書 ※Kindle版もございます。
ページ数：221ページ

目次：
はじめに

第1章 フォーマットが先行する日本の都市計画

消え行くまちで/均質化していく都市/「良好な、まちは誰が決めたのか/巨大団地「ブルーイット・アイゴー」/ジェイコブズ的転換/いまだに軌道修正できない日本の都市計画/なぜ千葉県印西市は「住みよさNO.1」なのか/「住みたい街ランキング」/動詞で都市を評価する試み

第2章 センシユアス・シティ・ランキング

センシユアス・シティ・ランキングの決め方/関係性の4指標/身体性の4指標/センシユアス・シティ・ランキング トップ50/ランキングの違和感について/文京区とは、どんな場所なのか?/ランキング下位グループの特徴/カテゴリー別センシユアス度ランキング/

- 1 共同体に帰属している街—— 東京は大阪より共同体帰属意識が高い/
- 2 匿名性がある街—— 大阪がトップ2/
- 3 ロマンがある街—— 横浜はロマンスのまち/
- 4 機会がある街—— 金沢や仙台にはチャンスが転がっている/
- 5 食文化が豊かな街—— 金沢市ほか地方都市がランクイン/
- 6 街を感じる街—— 吉祥寺強し。`東京都比率、の高い指標/
- 7 自然を感じる街—— 東京西部、ニュータウン系都市が上位に/
- 8 歩ける街—— 江戸川区が大健闘



■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト グローバルコーポレートコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL：03-5783-3604 FAX：03-5783-3737 E-MAIL：press@next-group.jp

第 3 章 センシユアス度で全国のまちを測る

東京都心は「匿名性」「ロマンス」「機会」に恵まれている/都内トップエリアはバランスがいい/東京の下町は四者四様/
目黒区は武蔵野市にそっくり/三鷹市は井の頭公園があるのに……/文京区よりも荒川区狙いで/大阪の上位都市は都会要素
+街の活気/横浜市の各区/京都市vs.奈良市/地方都市の鍵は食文化と駅前の賑やかさ/静岡市と浜松市は何が違ったのか

特別座談会 新しい評価軸としてのセンシユアス(林厚見 × 木下齊 × 島原万丈)

B面的な都市開発と「夜の経済」/世界の「センシユアスな都市」とは/「センシユアス」は最上級の平和/
地方都市は生き残れない?/新潟の山奥にあるセンシユアスな宿/某市の再開発は何がまずいのか/アメリカの都市開発に学ぶ/
地方都市の生産年齢人口が激減する/地方は「東京」ではなく「世界」を相手に/鍵は地方の富裕層

第 4 章 センシユアスは幸せの実感値

センシユアス度と居住満足度・幸福実感度は比例する/センシユアス度が低いと、人口流出を招きやすい/
センシユアスなまちには一体何があるのか?/センシユアス・シティと「ジェイコブズの4原則」の共通項/センシユアス・シティの取説/
地方創生とセンシユアス・シティ/インバウンドとセンシユアス・シティ/空き家問題とセンシユアス・シティ/
人間工学的に「正しい」は本当に正しいのか?/地域住民不在の再開発/法善寺横丁というオルタナティブ

おわりに

謝辞

特別付録 センシユアス・シティ・リーダーチャート

■ 参考情報

書籍のもとになった調査研究レポートは、HOME'S総研のサイトにて無償公開しています。ご興味のある方は、下記URLより各都市のチャートや全文PDFもあわせてご活用ください。

レポートページ：<http://www.homes.co.jp/souken/report/201509/>

■ HOME'S総研について (URL：<http://www.homes.co.jp/souken/>)

HOME'S総研は、不動産・住宅情報サイト『HOME'S』を運営する株式会社ネクスト内に2013年7月1日に設立された社内シンクタンクです。

「もっと、住むことの自由を」を活動指針とし、研究活動の基本的なスタンスを中長期視点と生活者発想においています。

HOME'S総研では、より豊かで真に自由な住生活の実現を目指して、既存の業界の枠組みや短期的なビジネスにとらわれないことのない独自の調査研究を通じて、住まいに関わる産業のあるべき姿や方向性について各種提言活動を行ってまいります。

■ 『HOME'S』について (URL：<http://www.homes.co.jp/>)

『HOME'S』は、北海道から沖縄まで、全国約806万件（2016年10月度平均）の不動産物件情報をご希望にあわせて検索できる、総掲載物件数No.1（※）の不動産・住宅情報サイトです。物件情報だけでなく、家賃相場や各種ノウハウ、気になる駅・地域の周辺情報、住まいのトレンド、契約・引越し関連サービスまで、住み替えに関するあらゆる情報、サービスをワンストップで提供しています。※産経メディックス調査（2016.1.23）

■ 株式会社ネクストについて (東証第一部：2120、URL：<http://www.next-group.jp/>)

株式会社ネクストは、「不動産業界の仕組みを変えたい」という信念のもと、1997年に設立。

主要サービスの『HOME'S』は、総掲載物件数No.1（※）の不動産・住宅情報サイトです。

現在は『HOME'S』のアジア展開、世界最大級のアグリゲーションサイト「Trovit」の運営等、世界46ヶ国でサービス提供。

また、2014年より展開を開始したサービスブランド「Lifull」では、暮らし全般に関わる各種サービスを運営し、人々の自分らしい生き方をサポートしています。

今後も、「あなたの『出逢えてよかった』をつくる」をコーポレートメッセージに掲げ、一人ひとりが自信を持って未来に踏み出せる世の中をつくるため、常に人々の生活に寄り添い、誠実に、思いやりをもって一人ひとりにぴったりの情報を提供します。

※産経メディックス調査（2016.1.23）

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスト グローバルコーポレートコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーショングループ 広報担当
TEL：03-5783-3604 FAX：03-5783-3737 E-MAIL：press@next-group.jp